

# 三点杭式打ち機

## DH608-120M

### 仕様

主要寸法	全巾(輸送時最大)	3,300mm	
	クローラ全巾	拡張時	4,500mm
		縮小時	3,300mm
	クローラ中心距離	拡張時	3,700mm
		縮小時	2,500mm
	クローラシュー巾	800mm	
	クローラ全長	5,760mm	
	タンブラ中心距離	4,900mm	
	最低地上高さ	378mm	
	キャブ巾	3,180mm	
	キャブ高さ	3,257mm	
	ガントリー高さ	作業時	7,262mm
		輸送時	3,282mm
	後端旋回半径	ガントリー輸送状態	5,384mm
		作業時	4,950mm
後端地上高さ	1,215mm		
ブームフットピンの距離(旋回中心ヨリ)	1,200mm		
ブームフットピンの地上高さ	2,030mm		

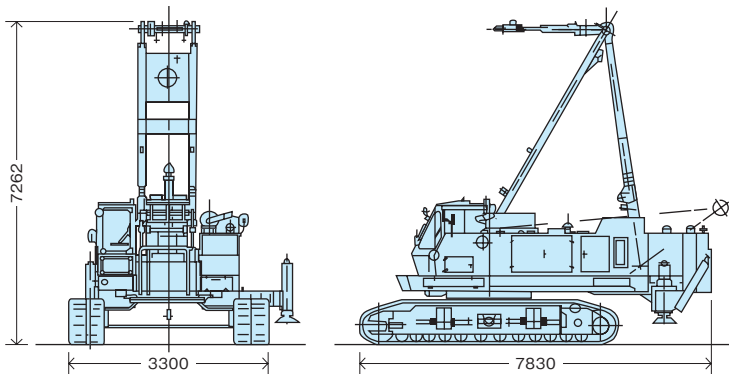
作業速度	主巻、補巻、サードロープ巻上速度	低速	30m/min
		高速	60m/min
	主巻、補巻、サードロープ巻下速度	低速	30m/min
		高速	60m/min
	第4ドラムロープ巻上速度(オプション)		48m/min
	第4ドラムロープ巻下速度(オプション)		48m/min
	リーダドラム巻上速度		49m/min
	リーダドラム巻下速度		49m/min
	旋回速度		2.9rpm
	走行速度		0.8km/Hr
登板応力(基本リーダ付時)		30%	
重量	機体重量		44,200kg・f
	カウンターウェイト		16,500kg・f(8,500kg・f+4,000kg・f)
	全装備最大重量(走行限界)		12,000kg・f
接地面積			83,060cm <sup>2</sup>
機関	機関名称	日野EP100T型ディーゼルエンジン(ターボ付き)	
	定格出力	185PS/2000rpm	
燃料タンク			250ℓ

### 施工例



基礎機械

### 本体外観図



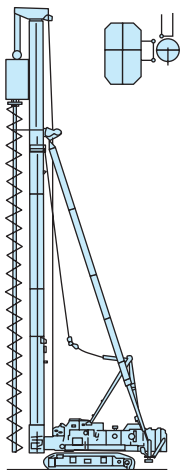
### ドラム容量

ドラム	ワイヤロープ径(mm)			
	φ22.4	φ20	φ18	φ16
メインドラム	350m	430m	530m	—
サブドラム	130m	160m	200m	—
サードドラム	170m	200m	260m	—
フォースドラム(オプション)	—	110m	140m	160m
リーダ起伏ドラム	—	—	—	180m

## DH608-120M M90D(Ⅱ)形

リーダブラケット形式	3.0M(B)型
カウンターウェイト	16.5TON

型式	重量	キャブ重量	掘進機構			スクリー			リーダ		パイ		直杭打安定度(バイル有)		後方斜杭打安定度(バイルナシ)		機械総重量(走行時)	平均接地圧(走行時)
			形式	重量	長さ	重量	長さ	重量	外径	前後	左右	斜杭角度	前後	左右				
MH 80 B	19.5	4.0	—	—	—	—	—	30	22	9.0	1,500	5.3°	10.9°	11°	6.1°	11.2°	113.2	1.36
# 70	19.5	3.0	—	—	—	—	—	30	22	9.5	1,500	5.3°	11.0°	11°	6.2°	11.3°	112.2	1.35
KB 60	15.0	3.0	—	—	—	—	—	33	25	10.0	1,200	6.1°	10.6°	9°	6.1°	11.0°	109.5	1.32
# 45	11.0	1.5	—	—	—	—	—	33	26	10.0	850	7.8°	11.4°	9°	6.1°	12.0°	104.0	1.25
NH 70	14.3	0.5	—	—	—	—	—	33	27	10.0	800	6.8°	10.8°	—	—	—	106.3	1.28
—	—	—	D-240H	13.0	22	9.9	27	20	10.0	1,700	6.3°	13.2°	—	—	—	—	112.2	1.35
—	—	—	D-150H	12.0	25	8.2	30	23	10.0	1,400	6.4°	12.0°	—	—	—	—	*111.4	1.34
—	—	—	D-120H	9.5	29	6.7	33	27	10.0	1,200	6.9°	11.3°	—	—	—	—	108.8	1.31
# 45	11.0	1.5	D-150H	12.0	19	6.3	24	17	10.0	850	6.2°	11.5°	—	—	—	—	118.3	1.42
NH 70	14.3	0.5	D-150H	12.0	19	6.3	24	17	10.0	800	5.6°	11.3°	—	—	—	—	120.6	1.45
# 35	8.5	0.7	D-150H	12.0	22	7.3	27	21	10.0	750	6.2°	10.3°	—	—	—	—	117.8	1.42
KB 60	15.0	3.0	D-120H	9.5	20	4.6	24	16	10.0	1,200	5.7°	11.8°	—	—	—	—	119.3	1.44
# 45	11.0	1.5	D-120H	9.5	26	6.0	30	23	10.0	850	5.2°	9.6°	—	—	—	—	118.8	1.43
NH 70	14.3	0.5	D-120H	9.5	23	5.3	27	21	10.0	800	5.3°	10.4°	—	—	—	—	118.6	1.43
# 35	8.5	0.7	D-120H	9.5	29	6.7	33	27	10.0	750	5.3°	8.9°	—	—	—	—	*118.0	1.42
KB 60	15.0	3.0	D-80H	7.0	23	3.9	27	19	10.0	1,000	5.4°	11.0°	—	—	—	—	117.8	1.42



- リーダ自立は、リーダ長さ27M(バックテンショナー仕様時は24M)まで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- MH 80 B、#70各ハンマ及びD-240H、D-150H、D-120H、D-80Hオーガは、リーダのガイドパイプ寸法600ピッチ×φ101.6側を、又、KB 60、#45、NH 70、#35各クラスのハンマは330ピッチ×φ70側を御使用下さい。
- 装着可能オーガのトルクは、最大13TON-Mです。

- 許容オーガ引抜荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大60TON(但しリーダ長さ27M、オーガ掘削φガイドパイプ中心より800mm時で、フロントアタッチメント重量を含む)です。オーガ単独作業時、引抜荷重が60TON以上必要な場合には、M90D(Ⅱ)バックテンショナー仕様で装着可能ですので御相談下さい。尚、オーガ引抜作業時にはフロントジャッキを御使用下さい。
- MH 80 B、#70、KB 60各ハンマを使用する場合は、トップシーブの改造が必要です。